

## 工事請負契約書

注文者 ..... (以下甲という) と

請負者 株式会社三浦建業 (以下乙という) とは

この契約書により工事請負契約を締結する。

1. 工事名 .....

2. 工事場所 .....

3. 工事内容 .....

建築面積 床面積 .....

4. 工期 着手 年 月 日 .....

完成 年 月 日 .....

5. 請負代金額 金 .....

うち工事価格  
(取引に係る消費税額を除く額) 金 .....

取引に係る消費税額 金 .....

住 所 .....

甲(注文者) 氏 名 .....

印

住 所 .....

乙(請負者) 氏 名 .....

印

6. 支払方法 甲は請負代金を次のように乙に支払う

この契約成立のとき 金 .....

部分払 第1回 金 .....

第2回 金 .....

完成引渡しのとき 金 .....

7. 支払時期 完成の日から 日以内 .....

8. 工事内容の変更等により、請負代金又は工期の変更が生じた場合は、双方協議して定める。

9. 乙は工事に支障を及ぼす天候の不良あるいは天災その他の乙の怠慢にあらざる事由により、工事期間内に工事を完成する事が出来ない場合は、遅延なく甲にその理由を申し述べ、工事期間の延長を求める事が出来る。

10. 乙は工事物件の引渡し迄は自己の費用を以て契約の目的物工事材料その他工事の施工に関する損害並に第三者に対する損害の防止に必要な処置をしなければならない。

11. この契約に定めていない事項は、必要に応じ双方協議して定め、甲と乙は互いに対等な立場で協力して信義を守り、誠実にこの契約を履行する。

12. 当事者間に紛争が生じたときは、双方の承認する第三者を選んでその解決を依頼するか、または建設業法に定める建設工事紛争審査会の斡旋または調停によって解決を図る。

13. (特約条項)

以上、この契約の証として本書を作成し、各自記名押印のうえ乙が契約書の原紙を、甲は契約書の複写を各々保有する。